

生き証人である。平和問題を考える原点であり、平和教育の起點である。展示館開設十周年を迎えるにあたり、第五福竜丸保存の意義の重要性を改めて考えねばならない。(平和協会理事)

### 第五福竜丸の「値段」

田沼 肇

経済学の教科書に出てくる学習問題に、「絵画や彫刻など希少価値を持つ美術品の価格はどのように決められるか」というのがある。わが第五福竜丸の値段は、どうなだろうか。

知られているとおり、第五福竜丸は、廃船処分を受けて、「船の墓場」東京・夢の島に捨てられた。したがって、ものとしては「くず」だった。その買取りが六八年二月、第五福竜丸が無残な姿で発見された直後、保存運動に結集しはじめた人びとの要望にこたえて、解体業者からの買取りがおこなわれた。そのときの値段が



三〇万円。解体業者は、江東区深川牡丹町の山田辰雄さん。買取りの名義人は、当時、共産党都議だった大沢三郎さん(故人)。私もすでに開始されていた保存のための市民の募金をたづねて、大沢さんに同行した。解体業者の領収書は、昭和四十三年(一九六八年)三月十九日の日付になっている。

買取りが成功してからの帰途、私は、今まで経験した買いものの中で一番大きいなどとじょうぶんをいった。しかし、大沢さんは、笑わなかった。私も、じょうぶんをいつてしまつてから、これからは事業の大きな意義に思いあたらずにはいられなかつた。たしかに「くず」としての値段は、三〇万円であった。しかし、核兵器廃絶のシンボルとしての第五福竜丸は、今日、はかることができない「値段」を持っているし、持ちつづけるであろう。(平和協会理事)

### 縁の深い第五福竜丸

本多喜美

第五福竜丸の修復も完了して、展示館創立十周年を迎えることは大変祝賀すべきこと、皆様と共に喜んで居ます。

十年一昔といいますが、過ぎて

来た一日は大変苦労多いものでした。私は展示館が完成した時、もう保存運動から手を引くべきではないか、これから管理運営は能力のある方々にお任せすれば良いのだと考へましたのに更に十年もこの船に関わって来ました。

誠に私の人生にとって縁の深い第五福竜丸だと思っています。この上は、この船と、ビキニ水爆実験被災に関する諸文献、諸資料を納める資料館建設の実現を目指して皆様と協力してゆきたいと願つて居ります。

第五福竜丸平和協会の主催する行事に参加して来ましたが、故広田重道専務理事逝去後は寒中、一月十五日の平和の風上げ大会にも

参加するようになりました。都内で見られない夢の島の青い空に、二百も連なる平和の連帆を仰ぎ見る子供達の歓声に、私は心の底迄暖められ、二十世紀中に核兵器を廃絶しなければ二十世紀人の恥になると思うのです。

今年は館内も船の修理でせまく、参觀人にも御迷惑をかけましたが来年はきれいな船のそばで賞品も差上げられます。子供も青年も一緒に盛んな平和風上げ大会を開催し、物騒なSDIを吹きとばして下さい。風上げ普及会の方や子供達が第三回国連軍縮特別総会にはニューヨークへ出掛けた日本の平和風を高く高く上げほしいものです。

私はSSD IIへニューヨークへ行きまして、同行の日本人にも亦アメリカであつた人々にも、この展示館を見に来るよう訴えました。日本の原水禁運動の原点である第五福竜丸を、若しも、米ソ首脳が広島で核実験禁止協議を行うならば、首都夢の島の展示館へも視察にいらっしゃって戴きたいと願つて居ます。被爆の原点、運動の原点が結合して世界の核廃絶運動を推進することでしょう。(平

# 福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2  
都立・第五福竜丸展示館内  
電話 (521) 8494

見学前、館内で説明を聞く和歌山の中学生(5月18日)。

\*この四、五月修学旅行で展示館を訪れた和歌山県の中学校  
西牟婁郡和深中学校、串本中学校、上富田中学校、東牟婁郡本宮連合中学校、熊野川中学校、田辺市三柄中学校、上秋津中学校、長野中学校、中芳養中学校、上芳養中学校、新宮市光洋中学校、日高郡南部中学校、古座川連合中学校、大塔連合中学校、中辺路中学校、富田中学校、有田中学校、田並中学校、周参見中学校。

和歌山県西牟婁郡串本町

和深中学校三年 石森 美佐

お元気ですか？  
福竜丸の展示館へ行ってから、もう二週間ほどたちました。私たち授業の中でも、平和学習でいろいろな資料がありました。学校で学習するにはビキニ島での事件のことなどのあらすじばかりでしたが、実物の福竜丸を見ると、その当時の様子が目にうかんでくるようで、本当に痛々しかったです。それでも先生たちは、修理されてりっぱながり、福竜丸の展示館というだけあって、いろいろな資料がありました。そしてその言葉の書いてある記念碑の所で私たちは写真をとりました。これから先も、たくさん的人が見学に行くと思います。また、その人たちにも、くわしい説明をしてあげて下さい。それでは、体に気をつけてがんばって下さいね。さようなら。

平和学習の時からあの久保山さんの言葉は、印象的な言葉だと思いました。そしてその言葉の書いてある記念碑の所で私たちは写真をとりました。これから先も、たくさん的人が見学に行くと思います。また、その人たちにも、くわしい説明をしてあげて下さい。それでは、体に気をつけてがんばって下さいね。さようなら。

名運動はウイーン・アピールに連なり、その年の一九五五年八月、第一回目の原水爆禁止世界大会が広島で開かれた。第二次大戦後、久保山碑一九五四年、第五福竜丸のビキニ環礁での被災は、私の後半生を変えたといえる。

社会性に乏しかった私が、安井郁先生のはじめられた「杉の子」で学びながら、原水爆禁止運動に参加して十年、其の後も草の実会として運動を続けることになった。原水爆禁止に立上った日本の署名運動はウイーン・アピールに連なり、その年の一九五五年八月、第一回目の原水爆禁止世界大会が

福竜丸だより (第98号)

## 私の後半生を変えた事件

斎藤鶴子

「原子兵器反対運動」を指導し、すでに水爆の出現を予測されていたイギリスの哲学者故バー・トランド・ラッセルが、ビキニ被災後間もなく知名な科学者たちに声明書の草案を送り、AIN・シュタインも死の二日前に調印した、いわゆるラッセル・AIN・シュタイン宣言がロンドンで発表されたのも一九五五年七月であった。

当時、ラッセルの書いたいくつ

かの文章を読みかえし、科学者たちの見透しの正しさ、政治家のう

とさ加減、ラッセルの「核」への

深い憂慮はいまにも通じるものがあると思ふ。

また、必要あつて草の実会の機関誌を古くから目を通し、長い年月、原水爆禁止運動への対応を興味深く考えさせられた。

運動の初期とは質・量共に比較を越えて危険をましている今日の核状況を思い、三〇有余年にわたる原水爆禁止運動は何であったのだろう。

今年の夏に向けての複雑な動きを見るにつけ、統一であれ、連帯であれ、非核政府を、非核の家を……何であれ、心を一つにして核の廢絶を叫べないものだろうか。

福竜丸だより (第98号)

## 平和問題を考える原点

猿橋勝子

「平塚らいてう生誕一〇〇年を記念する会」が去る五月一〇日、東京で開かれた。婦人の人権と、平和の確立を、何よりも大事にされた先生の生涯をしのんで、日本各地から馳せ参じた多勢の婦人たちで、会場は超満員となつた。

先生は核兵器廃絶運動にも、先駆的な貢献をされた。一九五八年六月、ウイーンで開かれた国際民

主婦人連盟主催の第四回世界大会に、「日本の婦人科学者がその立

## 展示館開設十周年に寄せて

—— いつそうのご支援を ——

第五福竜丸平和協会会長

三宅泰雄

桧山義夫

## 善意の結晶

展示館開設十周年を迎えるにあたり、何よりもありがたく、また、なによりもうれしいことは、時を同じくして、第五福竜丸の船体修理が完了したことである。この十年間、いろいろな困難にも遭遇したが、皆様のお力で、ここまで来られたことに心から感謝したい。

展示館をお預りしている私たちとしては、これを新たな跳躍台として、さらに来るべきつぎの十年に向って進んで行きたい。

その一つの希望としては、まず資料館建設の実現である。これはすでに過去十年來の懸案でもあるが、東京都にもお願いして実現具体化への道を探って行きたい。いうまでもなく、最大の希望は核兵器の廃絶である。改めて、いまから十三年前に焼津の集会で述べたことばを出し、新らしい決意の表明とした

「第五福竜丸の意義は、過去の歴史というより、むしろ未来の人類の命運を啓示していることにある。人々が核兵器の存在を許し、全体的な破滅の道に進むか、あるいは核兵器と戦争とを廃絶して、平和と幸福をきづき上げるか、人々はこの二者択一の決断をせまられるだろう。」

こんども第五福竜丸展示館が、よりよくその使命を果たせるよう、皆様のいっそうのご支援をお願いしたい。

米国の原爆テストの灰をかぶつたのは、第五福竜丸だけではなく、何十隻もの近くにいたマグロ延縄の漁船が、一せいに被害を受けて、三崎や焼津に帰港し、放射能をかぶったマグロは大量に海に捨てられた。

外交により、米国はその分を補償することになり、私はその交渉の日本代表となり、廃棄の基準を米、日、双方の学者の会議で決めた。第五福竜丸は何十隻かのうちの一隻で、これが、一度、文部省に買上げられて、東京水産大学の練習船に使われていた。しかし灰を被つたということで嫌がられて廃船とされて現在の位置近くに放置されていた。これを見付けて、保存を考えたのは広田さんという、かつては動物学の権威の谷津直秀先生の書生をして苦学した人で、放射能マグロについて知識もあり、その娘さんは代議士に東京の西部

から出て当選した。この広田さんが、この事件の証人として保存したいと、文部省と東京都に話をし、美濃部都知事に現在のところを置場にもらい——その交渉は私がした。こんなに大勢の人達の善意の結晶が、今日あらしめたのである。(平和協会副会長)

今後の充実、発展を願つて

川崎昭一郎

ふだんはどんなに自分の仕事に忙しい人でも、年に一回や二回くらいは、核兵器の問題を深くこゝに厳しくて考えることがあってよいのではないか。そのような機会を提供できる場所が今日の世界には必要である。そこをたずねる人びとの感性にうつたえるとともに知性をも刺げきし、何度もおとずれてもその都度啓発されるものがいる。そのような役割を第五福竜丸展示館が十分にはたせるよう、その充実、発展を願つてやまない。

(平和協会理事)

第五福竜丸平和協会は、来る六月、開設十周年を迎える。船体の修理も三月で完了し、館内展示物の全面的変更が行われ、見学の順路も、一層理解し易いように工夫された。

年々ふえ続ける来観者をさらによし、水爆の生証人として、具体的に眼にふれることから人びとに核廃絶を訴えてゆかねばと思う。

(平和協会理事)

ふだんはどんなに自分の仕事に忙しい人でも、年に一回や二回くらいは、核兵器の問題を深くこゝに厳しくて考えることがあってよいのではないか。そのような機会を提供できる場所が今日の世界には必要である。そこをたずねる人びとの感性にうつたえるとともに知性をも刺げきし、何度もおとずれてもその都度啓発されるものがいる。そのような役割を第五福竜丸展示館が十分にはたせるよう、その充実、発展を願つてやまない。

（平和協会理事）

から出で当選した。この広田さんが、この事件の証人として保存したいと、文部省と東京都に話をし、美濃部都知事に現在のところを置場にもらい——その交渉は私がした。こんなに大勢の人達の善意の結晶が、今日あらしめたのである。(平和協会副会長)

が、この事件の証人として保存したいと、文部省と東京都に話をし、美濃部都知事に現在のところを置場にもらい——その交渉は私がした。こんなに大勢の人達の善意の結晶が、今日あらしめたのである。(平和協会副会長)



六八年以來第五福竜丸保存運動と  
三・一ビキニデーの成功のため一  
定の努力をしてまいりました。八  
六年三・一ビキニデー全国集会は  
静岡における歴史と伝統と、なに  
よりも「原爆許すまじ、分裂許す  
まじ」の「静岡の心」によつて成  
功しました。県内・全国からの会  
場を埋めつくした仲間を見て心か  
ら「統一」のもつ重みとそれにつ  
けての努力を感じ涙を禁じ得ませ  
んでした。

「静岡の心」

井口三孝

出さずにはいられません。  
平和協会や地元江東の皆さん  
ご努力に感謝しつつ、静岡でも頑  
張る決意を申し上げ、展示館開設  
十周年記念へのあいさつをいたし  
ます。（全日本自治団体労働組合  
静岡県本部執行委員長）

第五福竜丸と  
平塚らいてう、私

石井のせ

『平塚らいてう』といえば、『元始女性は太陽であった』といった人ねと、若い人もいう。ことはらいてう誕百年にあたる。

第五福竜丸被災で、日本中騒然  
から私は限りない教示をうけた。  
ほど先進的に思想を深めたこの人  
をたしかにとどけ、晩年に近くく

いままで黄色に変色した細印刷されたアピールを前にして、私はこの原稿をかいしているが、放射能灰をうけた第五福竜丸乗組員の身体の異状や家庭の事情もつぶさに記されている。

アピールは国際民主婦人連盟から、世界各国の婦人活動家や婦人組織にくばられ、婦団連にてに世界各国から支持、激励の手紙やアピール掲載紙が、多数おくられてきた。

反響は大きく、このアピールが契期となって、原子戦争から子どもたちの命を守るために話しあう世界母親大会開催がきめられ、その準備の国際会議に、羽仁説子氏、丸

廣田さん的情勢

内山尚三

内山尚三

福竜丸展示館の開設には、広田重道氏が中心的役割りを果されたことは、改めて言うまでもないことをあらう。

第五福竜丸を東京都に保存して東京都民に核廃絶の思想を強く植えつけたいという氏の情熱に、私も動かされた一人であった。

広島の原爆ドームの保存に、世界平和アピール七人委員会が関与したことを探つておられて、その経過を聞かれた。免税措置の期限

六八年以來第五福音丸保存運動と  
三・一ビキニデーの成功のため一定の努力をしてまいりました。八年三・一ビキニデー全国集会は静岡における歴史と伝統と、なによりも「原爆許すまじ、分裂許すまじ」の「静岡の心」によつて成功しました。県内・全国からの会場を埋めつくした仲間を見て心から「統一」のもつ重みとそれにむけての努力を感じ涙を禁じ得ませんでした。

私ごともなりますが、生前の広田重道先生の広島・長崎とともに「ビキニ」のもつ意味の重大さをくり返し強調していた姿を思い

福童丸だより (第98号)

展示館開設十周年に際し、第  
五福竜丸の改修完成を御喜び申  
し上げます。

争拒否・核兵器廃絶の世界的シンボルである。この存置に努められた、いまはなき広田さん健在の三宅、桧山両先生に心から最敬礼いたします。

「もうこれ以上、犠牲者を出さないでくれ」  
人類が自づから発明した武器によりかけがえのない地球を破滅に追いこんでいる。現在を謙虚に反省すべきではあるまいか

帯をよびかける無言の訴え。核兵器のない世界の実現、私たちには、この船を守るために、何なつかを、もっと多くたちと共に考えて行かなければ

ひとじとメツセ一

第五福竜丸

卷之三

支配者は歴史をおおいからしく民衆を思うままの方向へ引きもうとする。歴史の事実を掘り出、それを隠すことはよ

教宣部 上司 将高

感  
興  
賦

「人間の命を大切に」という精神をもつて、世界が平和であります。千鳥が淵墓苑や原爆の図の美術館や権美智子さんの倒れた所や東京大空襲の記念の地やそんな所を結ぶ地図を選定してくださったら、福竜丸の点から線へと平和の行動がひろまるのではないか。」

記念も、その抵抗行動の一つとして、小さくても有効なものとなつてゐる。この活動を、今後も民衆の手によってつづけてゆくことは、意志に反して経済大国となつた日本に生きる我々のつとめであろう。　宇井　純

謙虚に反省

たつた一枚の新聞への投書が人々の脳裏から消えそうになつていた。“第五福竜丸”を甦らせた。ビキニ環礁で死の灰を船いっぱいに浴びて帰国した時の無惨な姿を鮮明に想い出す。久保山愛吉さんは死の床で叫んだ。

いた時の衝撃を忘れるとは出来ません。二十年後、第五福竜丸展示館が開設された時の大好きな喜び。この二つの出来事は、齡七〇才を過ぎた私を、今も若い人々と共に平和運動、核廃絶の運動に勤しませてくれる原動力です。

修復なった第五福竜丸の雄姿に、再び接することで、新しい力を再び与えて頂きたいと心から願っています。裏辻 敦子

船を守ることによつて  
福竜丸展示館は、核軍拡競争が、あの時から今まで、無辜の人々の命を犠牲にして行われていることを告発し、警告し続ける大切な存在であり、

前略　ご無沙汰して居ります  
いつも「福龍丸だより」お送り  
頂きありがとうございます。越  
中島に繫留されていた「はやぶ  
さ丸」に出会ったのは昭和四十  
二年、偶然のことでした。それ  
から夢の島へ、そして保存運動  
と、記録し続け、「廃船」とし  
て放送したのが昭和四十四年で  
した。その後の「核」をめぐる  
状況を思うと感無量です。皆様  
のご健康、心よりお祈りいたし  
ます。

が切れる三ヶ月前になつても五百万円しか集まらず、思い悩んで、浜井広島市長が七人委に相談にこられたことをお話しした。

湯川秀樹博士に、開設の発起人になるよう頼んで欲しいと言われたので、早速その旨を先生に伝えたが、七人委の東京都民の委員が引受けべきだと主張され固辞された。発起人を引受けても、しばしば開かれるであろう会合に出

ち続け、より多くの人々の、今日

水爆実験の灰をかぶり、マグロ船第五福竜丸の二十三人の乗組員が被爆し、内一名は半年後に遂に死亡すると言う事件がおこった。戦争はなくとも、平時にこのような事がおこるおそるべき時代へと、いま歴史は時を刻みつつある。世界中の人々が放射能の恐怖のとりことなつた。放射能の影響に全人類がさらされる時代が来ている。それはあのビキニの水爆実験をもつてはじまつたのである。

放射能の洗礼を受けた第五福竜丸は流転の末、廃船として十四年間も、夢の島のゴミ捨て場に打ち捨てられていたと言う。しかし、その事に気付いたあるジャーナリストの熱心且つ執ようとも言うべき良心的追究の結果、その出所経歴が確認され、開設十年を迎える展示館を伴い今日となつている。

第五福竜丸は、たんにあのビキニの水爆実験を過去の出来事として物語るだけではない。それ以来、世界の人々の平和を求める叫びをよそに、何度もくり返される核実験、あるいは原爆とシャム双生児ともいふべき原発のもたらす事故への無言の厳しい監視人としてた

席できないというのが、博士の理由であったが、大変残念そうな顔をされたことを今も思ひだす。

広田氏のたくましい情熱的な行動力を美濃部東京都知事が全面的にバックアップされなかつたならば、福竜丸展示館が果して開設できたかどうかと私は思う。(平和協会評議員、法政大学教授、平和アピール七人委事務局長)

が切れる三ヶ月前になつても五百万円しか集まらず、思い悩んで、浜井広島市長が七人委に相談にこられたことをお話しした。

湯川秀樹博士に、開設の発起人になるよう頼んで欲しいと言われたので、早速その旨を先生に伝えたが、七人委の東京都民の委員が引受けべきだと主張され固辞された。発起人を引受けても、しばしば開かれるであろう会合に出

每年多くの人たち、特に小・中学生、高校生たちが修学旅行として、社会見学として広島の地を訪れ、20世紀の人類が自らの手により経験した凄惨な事實を学んでいます。

ヒロシマ・ナガサキは、核兵器をもつて戦う核戦争の惨劇を人類に伝えていますが、ビキニは、核実験による放射線被曝の恐怖を教えてます。核実験によつて撒き散らされた「死の灰」

## 第五福竜丸展示館十周年に寄せて

広島平和記念資料館

毎年多くの人が、特に小・中学生、高校生たちが修学旅行として、社会見学として広島の地を訪れ、20世紀の人類が自らの手により経験した凄惨な事實を学んでいます。

ヒロシマ・ナガサキは、核兵器をもつて戦う核戦争の惨劇を人類に伝えますが、ビキニは、核実験による放射線被曝の恐怖を教えてます。核実験によつて撒き散らされた「死の灰」

貴館の十年に及ぶこれまでの諸活動に敬意を表するとともに、このことからもビキニにおける放射線被曝の実相を伝えていきことは、大きな意義があると考えます。

貴館の十年に及ぶこれまでの諸活動に敬意を表するとともに、このことからもビキニにおける放射線被曝の実相を伝えていきことは、大きな意義があると考えます。

「原水爆の被害にあうのは私をならず」など久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方がたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

周年を迎えました。核戦争の危機がさし迫っている今、反核平和の願いをこめて、いつまでも忘れることがないように大切にしてゆきたいと思います。

最後にして下下さい」と故久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方があたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

周年を迎えました。核戦争の危機がさし迫っている今、反核平和の願いをこめて、いつまでも忘れることがないように大切にしてゆきたいと思います。

最後にして下下さい」と故久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方があたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

## 歴史は一つ一つ

大沢ユキ

故・武藤宏一さんの「沈めてよいか第五福竜丸」の投書(一九六八年三月十日、朝日新聞)をきっかけに、当時、夢の島近くの江東区に居住し、平和運動にかかわっていた私は、早く、夢の島へかけつけました。十数年前のこの島は人跡稀れな、草木の一本もないゴミの島。そこに「船」を見つけました。

まさに、船の墓場、ゴミ山に囲まれた川底に、板切れが無数に漂流中に、頼り気なく、傾き、沈みかけている木造船、その名は「はやぶさ丸」。私には、とても小さな破船と感じました。この船が、日本と世界を恐怖の渦にたたきこんだ、アメリカのビキニ水爆実験の被災船「第五福竜丸」かと……。それからの数年間、故・広田重道さんの熱意と行動力に引っ張られ、全国からの保存運動の支援に励まれて、第五福竜丸が、どろ沼から浮かびあがるまで、まるで恋人に会いに行くように、寒い日、暑い折、風雨の前後に、ゴミ山をこえ、泥沼を幾度、行き帰したとか。今、彼女は、雨風に当ることもなく、化粧もほどこされて、毎日、

## どろ沼から立ちあがった第五福竜丸

三井周二

「原水爆の被害にあうのは私をならず」など久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方があたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

周年を迎えました。核戦争の危機がさし迫っている今、反核平和の願いをこめて、いつまでも忘れることがないように大切にしてゆきたいと思います。

最後にして下下さい」と故久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方があたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

周年を迎えました。核戦争の危機がさし迫っている今、反核平和の願いをこめて、いつまでも忘れることがないように大切にしてゆきたいと思います。

最後にして下下さい」と故久保山愛吉さんの言葉を、今まであらためて胸をつかれる思いがいたします。たくさんの方があたに見守られ、第五福竜丸展示館が立派に修復されて、歴史は一つ一つ受けつがれています。

## 正しいことを伝える大切さ

福島要一

五百倍の死の灰がたまつていたわけです。そのうち何名が事故で外れて出てかはよくわかりませんが、これもかりに三分の一が外に出てこれもかりに三分の一が外に出てとすれば、広島原爆の約五百倍ということです。

五年一昔といいますが、私には、展示館が出来る前の八年間の保存運動のことが、どうしても想い出されます。

五百倍の死の灰がたまつていたわけです。そのうち何名が事故で外れて出てかはよくわかりませんが、これもかりに三分の一が外に出てこれもかりに三分の一が外に出てとすれば、広島原爆の約五百倍といふことです。

もちろん水爆と原発事故とでは、爆発の様子がまるでちがいますが、死の灰の放射能についてほぼ同じ規模というわけです。久保さんは「原水爆の被害者は私を最後にしてほし」と言されました。久保山さんは「原水爆の被害者は私を最後にしてほし」と言いましたが、被害者は自分を最後にしてほし」と考えたのではないか。

(平和協会評議員)

ことを思つて暗然としました。この講和が発効したのは、翌年の四月二八日でしたが、その三日後のメーデーは、二重橋前広場で、大衆と警官が衝突して大事件になりました。

講和が発効するということが起きると、早くも、日本でも原子力の研究をやろう、という声が出、それに対しても若い研究者などから強い反撥が出ていたのに、一九五二年一〇月に行われた、日本学術会議第一回総会で、茅誠司氏と伏見康治氏による、日本でも原子力の研究をすすめる方向での提案が出されました。

結局この提案は否決されたのですが、その時の討論の過程で被爆者であった、広島大学の三村剛昂氏が、自らの体験を通じて原爆のおそろしさを訴え、国際的管理の行われない中に軽々に研究に着手すべきではないと訴えたため、茅伏見提案は見送られ、務台理作氏を委員長とする、研究の委員会が生れたわけです。

この流れを強引に変えようとしながら、中曾根康弘代議士で、一九五四年三月、国会で「三五〇〇万円の特別予算を計上させました。

「札束で学者の頬をひっぱたく」という言葉が流れたのはその時です。国会の決議は三月四日でした。がビキニの第一報が読売によつて報ぜられたのは三月十六日でした。もしビキニのしらせが現在のように、その日の中に入つていたら、国会の決議はどうなつていたでしょう。

ソ連原発の事故が喧しく報道されている今、正しいことを伝えることの大切さを改めてしみじみと感じます。(平和協会評議員)

### 語りかけられている姿

山口 勇子

あの船の前に立つと、船が語りかけてくるような気がする。お元気だった広田重道氏が、ぼつりといわれたことがあります。わたしは被爆者であるからかもしれません。が、そのひとことに何か、はつとして、夢の島に行かなくてはと思いました。十数年前のことです。石ころだらけの道をずんずん歩いて、やっとたどりついた船捨て場は、この世の果てのような所でした。遠く広がる都心、どろ色の水。その中に沈みかけている第五福竜丸でした。

毎日通つて、船中にたまる水をくみ出していた、島田轍之助おじいさんにも会いました。焼津に行って、第五福竜丸乗組員だった見崎吉男さんにも会つて、「西の空から突然太陽がおどり出た」、当時のこともききました。船はやがて、江東区の青年たちによつて、白いましろぶねに生まれかわつていきました。

「おーい、まっしろぶね」が本になつてから、子どもたちがまつしろぶねに話しかける声を、きくこともあります。静岡の子どもの感想文や、大分県保戸島の小学生の作文などもみることができます。た。保戸島という島では戦争末期、艦砲射撃で小学生が多数、悲惨な死をとげたという、身ぶるいするようなことがあります。そのことも作文を通して知りました。いまはマグロ漁に太平洋に出ていた。保戸島という島では戦争末期、艦砲射撃で小学生が多数、悲惨な死をとげたという、身ぶるいするようなことがあります。そのことも作文を通して知りました。廣田さんが専従で保存運動をやるためにあたつて、彼は、自己の戦前、

第二のビキニ事件とも言えるよ

### 保存運動の原点

吉田嘉清

られている姿をみると、この船も核戦争の「語りべ」の役目を果たしている、と思って感慨深い気持になります。(平和協会評議員)

### 心に灯して ひとことメッセージ

いつも、第五福竜丸の前にたつとき、困難なときの運動のあれこれの事と結んで感無量になると同時に、その時々の運動の大切な教訓を生かそうと誓いをあらたにします。また、物故された方々の献身を思うことになります。畠中政春、神崎清、中野好夫、広田重道の諸氏の事など。

第五福竜丸が現在、館内に静かに置かれ、たくさんの人たち、子どもたちにみつめられ、語りかけられています。第五福竜丸の訴えを一人一人の心に灯し、子にも、孫にも伝えていかなければと思いま



一九六七年、原子力船「むつ」に偶然のことで係ることになつて、大変な苦労もあったが、その反面、得がたい多くの先達、知己を得ることになった。このことがなかつたら、核の問題、核兵器や第五福竜丸事件など無関心のうちにすぎたのでないかと思うことがある。

三宅泰雄会長をはじめ、関係者の皆さんのご苦労のほど大変なことは知っているつもりであるが、その甲斐あって、この十年間に展示館を訪ねた人も六十四万を数えるようになつたことは、さらに関心を呼び、それが、核廃絶運動の大きな力となつていています。このたび、懸案であった第五福

竜丸が語りかけてくれた。遠い南の海で起つた悲惨な出来事を……。白い船が語りかけてくれた。遠い南の海で起つた悲惨な出来事を……。白い船が語りかけてくれた。遠い南の海で起つた悲惨な出来事を……。木村純子

第三度許すまじと誓つた願いもむなしく、第五福竜丸は、乗組員と共にアメリカが行つた水爆実験の犠牲となつた。その生証人としていつまでも力強く語り続けてもらいたい。

原爆実験は千回を越し、その被害も発表されていながら原発は作られていく。アメリカのスリーマイル島原発、イギリスのセラフィールド再処理工場に続いて、ソ連

のチュルノブイリ原発の大事故は、私達の住む青森県とは無縁のものではないことに大きな関心が払われている。六ヶ所村に建設予定の再処理工場から大気中に放中される放射能は、東海原発の四倍であり、被曝線量は年間管理目標値五〇〇ミリレムである。自然放射線の五倍に対し、人間の耐え得る限度は……。「白い船」よ、死の大地上に大きなための運動を続けていた私達を、じつと見守つてほしい。(青森県弘前市在住)

### 第五福竜丸に寄せることば

関屋綾子

数限りない瞳にみつめられている。そして、訴えづけている。汚れない、広い平和の海へ(平和協会評議員)。

### 開館十周年に

菊池渙治

竜丸の改修工事も十周年を期して完工を見ました。大変ご苦労様でした。核廃絶運動もいよいよ、重要な時機となっています。この機会に第五福竜丸平和協会の使命を十分に果して、その成果の大きいことを切に願つてやみません。関係各位のご健闘を切に祈ります。(前むつ市長)

福竜丸展示館の  
十年にあたりて

木下繁太朗  
十年と云ふ月日の尊かり  
逝きし人の魂も安かれ

人間の地球に大地のある限り  
守れこの船願いをのせて

東北行  
浅野道風  
被爆瓦背に雪国地図のばす  
駅頭のゼッケンに雪旋風する  
駅頭の辨とつとつと雪被り  
基地茫と雪のなかなる非核論  
反核の道ひとすじにあつくなる  
根雪

こめかみに言葉の羽搏つ冬館

一九〇五年に、アインシュタインが特殊相対性理論を発見して以来、その理論の発展推進の途上にて可能となつた原子核分裂こそ、今日の核時代をもたらしたものである。

知られている通り、その後おしすすめられたマンハッタン計画の結果として、一九四五年七月の二ユーメキシコの砂漠に於る原子爆弾としての実験成功となつた。そして一ヶ月もたたないうちに人類史上初の核兵器攻撃、即ち原子爆弾が、広島・長崎に投下されたのである。それは戦争中の事とは言え、あまりにも凄惨を極めたものであり、人道も国際法も無視したものとして人類の歴史を汚したところが、その日本が、今度は平時に環礁附近で、更に強烈な

第五福竜丸と私

に、堂々と核廃絶を押し進める姿は頼もしい限りです。（長崎総合科学大学 功労教授・長崎県原水協理事長・協会評議員）

「ボク、さいこうに、しあわせです  
この時です  
あの火の玉が作製  
（こりはよ。）

新聞記者があわただしく来焼し、  
焼津は突如全国の耳目の焦点にな  
った。新米教師の私も焼津をおそ  
つたその大きな渦の中に巻きこま  
れた。その寺から第五福竜丸と弘

川新一

やとかに一坊やの咲て

小佐田 哲里

チテ チテ チテ チテ  
まっしろな砂の上に  
十五メートルも上のさざなみの影が  
金色の網のようにゆれています。  
「きれいですネおかあさん」

第五福竜丸は焼津の子らに生きる力を与えている

六八年の四月ごろ朝日の記者から研究室に電話がありました（申しきれないが氏名失念）。「第五福竜丸が発見され、保存運動が始まっているが、腐朽が甚しい。木造船に詳しい方で、補強・修復に当ってくれる人はいないか」との問い合わせでした。私の恩師で長崎造船大学理事長の原田正道氏（木造船の強度研究が博士論文）が最適任者でしたが、先生は同年一月よに肝臓がんで入院中で無理、東大船舶工学科の竹鼻教授を紹介したことなどを覚えていています。両氏とも故人になられました。

四七年竣工、五四年ビキニ被爆六七年棄船発見、七六年展示館開設、八六年大改修完成・十周年と第五福竜丸の歴史は、戦後史をあざやかに示します。

大和や武藏ではなく、漁船第五福竜丸が東京、焼津、広島、長崎、沖縄、環太平洋諸国を結び、静か

チテ チテ チテ チテ  
まっしろな砂の上に  
十五メートルも上のさざなみの影が  
金色の網のようにゆれています。  
「きれいですネおかあさん」  
ちっちゃなイシダタミの殻を背負  
つた  
ヤドカリ坊やが言いました。  
『ほんとね。海がすき透つてる  
から、こんなに深いところまで、  
お日さまの光が届くのよね。ここ  
に△ビキニ環礁▽ってなまえをつけ  
た人間のおじさんが話してたわ  
この海は世界一きれいなんですよ  
つてよ』  
「へーえ。ここには、おしゃれ  
でやさしいイソギンチャクおばちゃん  
がいるし、いつもあそんでく  
れるエビにいちゃんもいるから、

一九五三年三月、静岡大学教育学部を卒業した私は、四月から遠洋漁業の町焼津の中学校に勤め、一年生を担任していた。ようやく教師生活一年目を切り抜けようとしていた一九五四年三月一日、ビキニ水爆事件（焼津では第五福竜丸事件と呼んだ）が起きたのである。「邦人漁夫、ビキニ原爆実験に遭遇」。三月一六日読売新聞朝刊は、焼津を恐怖と激動のどん底にたたきこんだ。多くの科学者や

の自覚を教育している。  
いじめを克服するとりくみの中  
で第五福竜丸を学んだ焼津の中学  
一年生は語っている。

「遊びでも他人を傷つけること  
がいけないことを知りました。こ  
れを止めなければ太平洋の水爆実  
験に反対することなんて出きやし  
ません」「いま中学生には残念な  
がら暴力や不良行為があります。  
けど、私たちは悪い仲間に入りま  
せん。だって第五福竜丸について  
学び、暴力即ち戦争は絶対いやと  
言つたのですから」「第五福竜丸  
や焼津市のこと学び、自分も平  
和を願う市民の一人なんだという  
自覚が私の自立を促したのです。  
いま、焼津市民として頑張ってい  
ます」

「日本では今、作家・科学者など各界で反核の運動をしています。焼津でも多くの人たちがこの運動に参加しています。あるおばあさんは署名簿を持って毎日通行の人びとに署名をよびかけています。友人の青木さんらはすすんで署名したそうです。またもう一人の友人である薬科さんの家では全家族揃って反核の署名をしたそうです。薬科さんは『こうした行動が一致できる家族でよかった』と誇らしげに日記に書いていました。私たちはこの運動をもつとも盛り上げてほしいと思っています。これが私たちの平和な未来をつくり出す保障になるからです」「この（第五福竜丸の）学習をして友達ともうんと意見を交し合うこともできだし、私自身の視野も広がったし、本当によかったです。人間らしくなったと思っています。私たち焼津の中学生は久保山愛吉さんの遺言を守って、平和な世界をつくるため力いっぱい学習したり行動したりするつもりです。ぜひ国連

が核兵器完全禁止と軍縮の実現のため大きな役割を果して下さいます」とお願いいたします」

進路をきりひらく受験勉強の中で第五福竜丸を学んだ中学三年生は世界各国への連帯と友情の手紙でこう訴えている。

「今後の日本を支えていくばくたちがニュージーランドの軍縮準備監理法案を見習い、平和を願う気持ちを持たなければ核のない世の中にはならないと思います。ニュージーランドのみなさんもぜひいつまでも平和を愛しつづけて下さい」「オランダの人たちの中に長崎で被爆した人がいます。オランダと日本が協力して核兵器を持つ国をなくしていきましょう」「すでにソビエトのゴルバチョフ書記長は一五年以内に核兵器をなくすことを三段階にわけて提案しています。ぜひアメリカのレーガン大統領がこうした提案を真剣にうけとめ、一日も早く核兵器廃絶を実現してほしいと思います。これこそ人間らしい勇気ある行動だし全世界の人々が希望していることなのです」「イスラエルの中に和平を愛しアラブ人とユダヤ人が仲良く暮らせる国家にしようといふのです」

考へている人達がいることを知り、勇気あるイスラエルの人々が好きです。確かにあなたたちのようないい考えを持つてゐる人は少ないかも知れません。しかしきっといつかはアラブ人とユダヤ人が協力して住めるイスラエル国ができると信じています」 「南アフリカの黒人のみなさんも、きっと今はつらい時だろう。独立という夢をかなえる為にがんばっていると思う。今一度ぼくが南アフリカへ行つたら、バスもベンチも全て平等に座れるようにして下さい。張り紙なんかないようにして下さい。そしてあなたたの方黒人と一緒にベンチで平和について話せるようになるよう祈っています」 「私は今までニカラグアという国を調べてきてみて、日本にはないような民衆の力強さが私の心にくぎづけられました。若い青年の國ニカラグアが大国の侵略に負けず、自國の独立と世界の平和を守るために努力を心からしてほしいと思います。がんばって下さい」

第五福竜丸展示館開設十周年を  
燒津の地から焼津の子らとともに  
心からお祝いいたします。（焼津  
市立港中学校教諭）

◆ 編集後記 ◆

▼第五福竜丸展示館開設十周年記念特集号に多くの方々からご寄稿をいただき、ありがとうございました。六月九日の祝賀会に参加していただいた方には「展示館所蔵備品目録」、「展示館十年の略年表」を記念として差し上げました。当日ご出席できなかつた方で、ご希望の方は、展示館までご一報下さい▼これまで、さまざまな方が展示館に訪れたが、中でも印象深かつた人のひとりが、ジョン・スマザマン氏（米原爆復員兵協会会長死去）。「第五福竜丸を見た人は、だつた。穏やかな、そして、きびしく、悲しげな瞳がいつまでも印象に残っている（一九八三年九月死去）。

「第五福竜丸を見た人は、修復されないロングラップ島を忘れないでもらいたい」——豊崎博光氏の「一言メッセージ」の言葉と共に胸に刻みたい▼新しく船出した福竜丸を是非、見にいらして下さい。今、夢の島は紫陽花の季節です（は）。